

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

地域連携推進センター ニュースレター 〈第59号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者: 吉用武史

はじめに

サッカー指導者 フォルカー・フィンケ氏 高知招待 「サッカー教室」、「シンポジウム」開催

ドイツの著名なサッカー指導者であり、元SCフライブルグ監督、浦和レッズ監督、カメルーン代表監督などを歴任したVolker Finke(フォルカー・フィンケ)氏を高知へお招きし、地域の子供へのサッカー教室やシンポジウムの基調講演をしていただきます。

フィンケ氏は“Not just Football”が座右の銘であり、文武両道・地域貢献や社会貢献を非常に重視しておられます。今回の訪日においても子供へのサッカー教室の講師だけでなく、シンポジウムにおいては「スポーツを通じての地域貢献。地域に根ざしたスポーツ活動」をテーマに講演、パネルディスカッションのパネリストもお引き受けいただきました。

シンポジウムは5月14日(土)19時~21時の予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

以下のリンク先もご参照ください。

[高知大学イベント案内](#)

[子供サッカー教室チラシ](#)

[シンポジウム「高知のスポーツを語ろう！」チラシ](#)

目次

p1 はじめに

p2 域学連携推進部門

Topic1. 第9期土佐 FBC 開校式および授業開始

p3 産学官民連携推進部門

Topic1. 「ココプラ」開設一周年記念イベント
シーズ・研究内容紹介ダイジェスト

Topic2. 公募情報のご案内

p4 知的財産部門

Topic1. 本学における知的財産の取り扱い等を説明
~平成28年高知大学全学新任教職員研修~

Topic2. UNITT アニュアル・カンファレンス 2016
開催のお知らせ

p5 地方創生推進部門

Topic1. COC+推進コーディネーター、COC+推進コー
ディネーター補佐が着任

Topic2. 平成28年度第1回「大学連携まち・ひと・しごと
創生推進本部会議」の開催

Topic3. 「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシ
テム」ホームページの開設

Topic 1. 第9期土佐 FBC 開校式および授業開始

平成20年度から開始した土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業(土佐 FBC)も、今年度で第9期目となりました。3月10日から4月15日まで第9期生の受講生募集を行い、今年度も大勢の応募者にお集まりいただきました。5月13日(金)に開校式を執り行い、オリエンテーション後、第1回目の授業が開始される予定です。

第9期からの新要素も加わりました。土佐 FBC が「食の6次産業化プロデューサー(食 Pro.)」の育成プログラムに認定され、受講により食 Pro.レベル1およびレベル2が取得できることとなりました。食 Pro.とは、食の6次産業化を担う人材の認定・育成を目的に創設された国家戦略検定であり、生産(1次産業)、加工(2次産業)、流通・販売・サービス(3次産業)の一体化や連携により、地域の農林水産物を活用した加工品の開発、消費者への直接販売、レストランの展開など、食分野で新たなビジネスを創出するための職能レベルとなります。

土佐 FBC の受講により、今後、高知県内に多数の食 Pro.認定者が輩出されることとなります。

食の6次産業化プロデューサー公式 HP : <https://www.6ji-biz.org/index.html>

また、土佐 FBC の A,B,C コースは、平成27年10月に文部科学省「職業実践力育成プログラム(BP)」へ申請し、認定を受けております。BP とは、教育再生実行会議『「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の在り方について(第六次提言)』(平成27年3月)を受けて、大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムとして文部科学大臣が認定するものです。今年度から、土佐 FBC は BP として周知、広報しておりました。

BP について、文部科学省ホームページよりパンフレットが作成され、土佐 FBC も「特色ある各大学のプログラムの例」として紹介されます。是非ご参照ください。

パンフレットは以下の文部科学省ホームページに pdf があります。

(http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/bp/_icsFiles/afieldfile/2016/04/13/1360257_01.pdf)

今後も高知の食品産業の振興のため尽力いたします。



Brush up Program(BP)

for professional

～職業実践力育成プログラム～



職業実践力育成プログラム 検索

Topic 1. 「ココプラ」開設一周年記念イベント シーズ・研究内容紹介ダイジェスト

ココプラでは、平成 28 年度、毎週水曜夜、県内の大学等の教員などがシーズ・研究内容を紹介し、参加者とも意見交換し、連携のアイデアを探る「シーズ・研究内容紹介」が開催されます。

一周年記念イベントにおいては、平成 28 年度紹介予定の 30 テーマを3つの教室に分かれて、ダイジェストでご紹介されました。本学からは5名の先生方によるシーズ・研究内容のプレゼンテーションが行われました。

- ・高知大学医学部附属病院検査部・病態情報診断学 竹内啓晃 講師
「高知県産品の探索・評価 ～ 健康・医療への統合展開 ー 生体効果検証とその応用 ー」
- ・高知大学理学部附属水熱化学実験所 恩田歩武 講師
「海洋性藻類を中心としたバイオマスの利活用について」
- ・高知大学医学部附属病院薬剤部 宮村充彦 教授
「天然素材の医療への応用ーショウガを利用した嚥下機能改善品の開発を中心にー」
- ・高知大学農林海洋科学部農林資源環境科学科 市浦英明 准教授
「異分野への展開が期待される新しい機能紙創製技術」
- ・高知大学農林海洋科学部海洋資源科学科海底資源環境学コース 上田忠治 教授
「機能性高分子錯体の産業利用～センサー、触媒、材料として～」



Topic 2. 公募情報のご案内

- [1] 大学発新産業創出プログラム (START)
「プロジェクト支援型」「事業プロモーター支援型」
平成 28 年度新規募集のお知らせ <http://www.jst.go.jp/start/boshu/>
- [2] 大学発新産業創出プログラム (START)
技術シーズ選抜育成プロジェクト [IoT 分野]
研究開発課題募集のお知らせ <http://www.jst.go.jp/start/iot/jigyo/>
- [3] 先端計測分析技術・機器開発プログラム 平成 28 年度公募開始！
【公募説明会のご案内】 <http://www.jst.go.jp/sentan/>
- [4] 平成 28 年度産学共同研究開発支援事業の募集
STEP 産学共同研究開発支援事業 <http://www.tri-step.or.jp/innovation/develop.html>
※詳細は各リンクをご参照ください。

Topic 1. 本学における知的財産の取扱い等を説明 ～平成 28 年度高知大学全学新任教職員研修～

4 月 6 日(水)に開催された「平成 28 年度高知大学全学新任教職員研修」において、本学での知的財産の取扱い、関係規則等について説明を行いました。

主な内容は以下の通りです。

- ・教職員が発明をした場合、「発明届」の提出が必要である。
- ・教職員の職務から生じた発明は「職務発明」となる。
- ・「職務発明」に基づく知的財産権は、個人ではなく、大学に帰属するため、特許出願は大学が行う。
- ・「職務発明」を特許出願し、登録された場合、大学から発明者に補償金が支払われる。

大学に届出ることなく特許出願をしたり、個人で勝手に特許を受ける権利を企業等に譲渡した場合等は処分の対象になる場合もありますので、発明した場合や知財に関することはお気軽に知財部門にご相談下さい。

【知的財産に関する問合せ先】

高知大学 地域連携推進センター 知的財産部門 担当: 洞口、谷内

mailto:kt05@kochi-u.ac.jp TEL:088-844-8418 FAX:088-844-8556

ホームページ <http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/%7Eckkc0001/chizai/>

Topic 2. UNITT アニュアル・カンファレンス 2016 開催のお知らせ

一般社団法人大学技術移転協議会が主催する「UNITT アニュアル・カンファレンス 2016」が 5 月 27 日(金)～28 日(土)の 2 日間、東北大学川内キャンパスにて開催されます。大学・TLO や公的研究機関の技術移転における諸課題について討議し、全国の産学連携実務者が集まって、スキルアップを図り、情報交換します。

2 日間で大学の産学連携の諸課題が俯瞰できるプログラムとなっていますので、興味のある方はご参加ください。(旅費は各部署にてご負担願います)

詳しいプログラム内容、申込方法等は下記をご覧ください。

<http://unitt.jp/files/topics/20160419.pdf>

大学技術移転協議会についてはこちらから。

<http://unitt.jp/>

Topic 1. COC+推進コーディネーター、COC+推進コーディネーター補佐が着任

文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択された「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」の推進にあたり中心的役割を担う COC+推進コーディネーターと、その補佐役である COC+推進コーディネーター補佐が、平成 28 年 4 月 1 日より地域連携推進センターに着任しましたので、ご紹介いたします。



川澤慶洋 COC+推進コーディネーター(地方創生推進部門長)

「人口減少と高齢化の進む高知県において、若者の県内定着は最も大きな課題です。この3月まで県庁でこの課題に取り組んできましたが、これからは COC+事業の推進担当として関係機関の皆様とともに、視点を変えて取り組んでいきますので、皆様のご支援、ご協力をお願いします。」



川竹大輔 COC+推進コーディネーター補佐(地方創生推進部門教員)

「県内就職率の向上と雇用の創出を大きな目標とする COC+事業の推進担当でコーディネーター補佐をすることになりました。これまでは、県内の中小企業経営者の団体にはいました。県内の大学生には地域企業を知って愛着を持ってもらうよう、県内企業には学生たちを受け入れてもらえるよう、微力ながら役割を果たしたいと思います。」

Topic 2. 平成 28 年度 第1回「大学連携まち・ひと・しごと創生推進本部会議」の開催

平成 28 年 4 月 25 日に、「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」参加機関によって組織する「大学連携まち・ひと・しごと創生推進本部会議」の平成 28 年度第1回会合を開催し、昨年度事業実績や今年度事業計画等の報告、事業を進めるにあたって必要な事項の協議等を行いました。

今年度も引き続き皆さまのご意見をお聞きしながら本事業を着実に実施してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



Topic 3. 「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」ホームページの開設

平成 28 年 4 月より、「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」のホームページを立ち上げ、事業に関する情報を発信しております。

<http://www.kochi-cocplus.jp/>

今後、順次情報を更新してまいりますので、ぜひご覧ください。

